

中学歴史	奈良時代	年組番	1問 5点
奈良時代		名前	／100

①	へいじょうきょう 平城京	701年、唐の都長安にならって奈良に作られた都
②	わどうかいちん 和同開珎	平城京の市などで流通した貨幣
③	えみし 蝦夷	東北地方に住み、朝廷に従おうとしなかった人々
④	けんとうし 遣唐使	進んだ制度や文化を取り入れるため、朝廷が唐に送った使い
⑤	あべのなかまろ 阿倍仲麻呂	遣唐使として唐に渡り、唐で一生を終えた人物
⑥	がんじん 鑑真	何度も渡航に失敗しながらも来日し、唐の仏教を伝え、唐招提寺を開いた人物
⑦	しょうむてんのう 聖武天皇	仏教の力で国を治めるため、国ごとに国分寺・国分尼寺を建てた天皇
⑧	とうだいじ 東大寺	聖武天皇が仏教の力で国を治めるため、都に建てた寺
⑨	てんぴょうぶんか 天平文化	東大寺の大仏がつくられた頃に栄えた文化
⑩	しょうそういん 正倉院	東大寺にある、聖武天皇の遺品である宝物を納めた倉庫
⑪	こじき 古事記	現存する、日本最古の歴史書
⑫	にほんしよき 日本書紀	日本で最初の正式な歴史書
⑬	ふどき 風土記	奈良時代につくられた、国ごとの地理や伝承が記された書物
⑭	まんようしゅう 万葉集	天皇や貴族、民衆の和歌を集めてつくられた、日本最古の和歌集
⑮	はんでんしゅうじゅのほう 班田収授法	6歳以上のすべての男女に口分田を与え、死ぬと返させた制度
⑯	そ租	奈良時代に課せられた、収穫した稲の約3%を納める税
⑰	ちょう調	奈良時代に課せられた、地方の特産物を納める税
⑱	よう庸	奈良時代に課せられた、労役の代わりに麻布を納める税
⑲	ぞうよう 雑徭	奈良時代に課せられた、年間60日以内、都で土木工事などを行う労役
⑳	こんでんえいねんしがいほう 墾田永年私財法	開墾した土地の永久私有を認めた制度